

LEV0メルマガは、国内外の自動車の環境負荷低減と交通安全に関する情報、新規に開発された環境優良車や国の補助制度等の情報など、広く提供してまいりますので是非ご活用ください。

LEV0メルマガは、配信を希望された方々、LEV0リースをご利用の方々、名刺交換させていただいた方々に配信させていただいております。

# ■ LEV0からのお知らせ (3件)

- [1] 令和7年度 低炭素型ディーゼルトラック普及加速化事業：トヨタ自動車「2WG-GDY」が補助対象に追加(2026. 1. 7)
- [2] 令和7年12年度の安全装置等助成対象機器選定結果(2026. 1. 5)
- [3] 令和6年度補正予算 商用車等の電動化促進事業の申請受付終了期限について(2025. 12. 19)

[1] 《★令和7年度 低炭素型ディーゼルトラック普及加速化事業：補助対象にトヨタ自動車「2WG-GDY」が追加》(2026. 1. 7)  
令和7年度 環境省二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金「低炭素型ディーゼルトラック普及加速化事業」において、トヨタ自動車の「2WG-GDY」が補助対象車種に追加されました。

詳細はこちらをご覧ください。  
<https://www.lev0.or.jp/hojokin/20530/>

## ○問い合わせ先

補助事業執行部 低炭素型ディーゼルトラック普及加速化事業  
TEL：03-5341-4577 FAX：03-5341-4578 Email：hojokin@lev0.or.jp

[2] 《★令和7年12年度の安全装置等助成対象機器選定結果》(2026. 1. 5)  
選定審査の結果、3型式（後方視野確認支援装置）を新たに追加しました（（公社）全日本トラック協会委託事業）。

詳細はこちらをご覧ください。  
[https://www.lev0.or.jp/wp-content/uploads/senteikekka\\_anzen20260105.pdf](https://www.lev0.or.jp/wp-content/uploads/senteikekka_anzen20260105.pdf)

[3] 《★令和6年度補正予算 商用車等の電動化促進事業の申請受付終了期限について》(2025. 12. 19)

商用車等の電動化促進事業における補助金申請の受付終了期限につきまして、下記のとおり改めてお知らせいたします。

### ＜申請受付終了期限＞

令和8年1月30日（金）（下記の申請方法により締め切り時間が異なります）

- ・ jGrants 又は識別番号付き電子申請 23：59 メール到着分まで
- ・ 郵便：当日消印有効、総務大臣の許可を受けた事業者が取扱う信書便：当日受付印有効
- ・ 持参：17：00 まで

尚、識別番号取得依頼メール送信は令和8年1月30日（金）16：30 までをお願いします。

詳細はこちらをご覧ください。  
<https://www.lev0.or.jp/wp-content/uploads/6df336677358a9cf9e168c31ffd9361e.pdf>

## ○問い合わせ先

補助事業執行部 商用車等の電動化促進事業  
車両担当  
TEL：03-5944-0883 Email：evhojo@lev0.or.jp  
充電設備担当  
TEL：03-5341-4728 Email：juhojo@lev0.or.jp

## ■ 海外情報

LEVOは、日本政府指定機関として参加している国際エネルギー機関（IEA）の自動車用先進燃料技術連携プログラム（AMF-TCP）で得られた情報等をもとに、一部IEAの翻訳文を利用して情報提供しています。ただし、翻訳は仮訳であり、記事内容についての事実確認は行っておりませんので、あらかじめご了承ください。

《★IEA 世界のEV展望 2025【第4章 大型電気自動車の動向（電気バス・トラック販売）】（IEA Global EV Outlook 2025）》

IEAが、EVや充電インフラの普及、バッテリー需要、投資動向、主要市場と新興市場における関連する政策動向などの分野の調査結果から、EVの販売動向、商用車のEV販売比率、バッテリーの市場動向などについて取りまとめて2025年5月に公表した「IEA 世界のEV 展望 2025」から「第4章 大型電気自動車の動向（電気バス・トラック販売）」を紹介します。

#### ◆要約

電気バス市場は、経済性の改善と政策支援を背景に拡大を続けている。中国は最大の市場だが、シェアは2017年の約99%から2024年には70%未満に低下し、中国以外での導入が進展している。中国国内では、老朽車更新や廃車制度導入、中国メーカーの輸出強化により2024年の販売増が見込まれている。

欧州は第2位の市場として成長を続け、2024年には約15%増加してシェアが13%以上に拡大している。一方、米国では地域や用途の差が大きく、スクールバスの電動化が進むものの供給問題から2024年の販売は減少する見通しだ。インドやラテンアメリカでも急速な導入拡大が見られる。

技術トレンドとしては、バッテリー価格低下や充電技術進展に加え、革新的な資金調達やインセンティブの導入によりPHEVからBEVへの移行が進んでいる。電気トラック市場も2024年に急成長し、前年比約80%増の約9万台の販売が見込まれる。短距離低速・予測可能な用途ほど電動化が進展しているが、長距離用途では充電インフラと航続距離の課題が残る。

以上のように、電気バスと電気トラックの市場が世界各地で急速に拡大し、政策支援と技術進歩によりコスト面でも改善が見られる一方で、地域や用途の特性に応じた課題も残されている。

## 第4章 大型電気自動車の動向

### ・電気バス・トラック販売

電気バス市場は、ますます有利な経済性に支えられ、拡大を継続

電気バスの販売台数は2024年に30%増加

電気バスの経済性が改善し続けているにもかかわらず、革新的な資金調達とインセンティブが導入の促進に役立っている

中国の電気バス販売が好調に推移 中国メーカーも輸出に力を入れている

世界の電気トラック販売台数は2024年にほぼ80%増加

新たなインセンティブは、欧州と米国で全体的な進歩が停滞する中、中国の主導権を強化するのに役立っている

重量貨物セグメントを含め、特定のニッチ市場は急速に電動化が進展

<https://www.levo.or.jp/wp-content/uploads/vol.80kiji202601.pdf>

※IEA（International Energy Agency：国際エネルギー機関）

IEAは、経済協力開発機構（OECD）の外局機関で、1974年にOECD理事会の決定により設立されました。石油危機に端を発し、石油エネルギー節約、石油代替エネルギーの開発促進等、石油消費国間におけるエネルギー問題への対応を主な目的としています。

## ◆ LEVOニュースインタビュー募集！

LEVOニュースは、自動車運送事業者をはじめとする関係者の方々に、LEVOの活動状況、新規に開発された環境優良車や国の補助制度の情報などを提供する広報誌です。

LEVOニュースでは、BEV、FCV、PHEV、NGVなどの環境優良車やデジタコなどのEMS機器のほかドライブレコーダ等、お使いになられた効果や感想などの記事を、LEVOニュースへ掲載させて頂ける事業者を募集しております。

## ●LEVOニュース最新号

<https://www.levo.or.jp/library/newslevo/>

<LEVOニュース記事募集係 TEL:03(3359)9008>

---

<本メルマガの登録解除はこちらから>  
<https://www.levo.or.jp/library/magazine-cancel/>

<その他のご意見、お問い合わせはこちらへ>  
E-mail: [emlmag-kanrinin@levo.or.jp](mailto:emlmag-kanrinin@levo.or.jp)

---

一般財団法人 環境優良車普及機構  
〒160-0004 東京都新宿区四谷2-14-8 YPCビル  
HP: <https://www.levo.or.jp/>

本メルマガの無断転載を禁じます。

---